



# 七色のかがやき

長崎市立虹が丘小学校 学校便りNo. 1 1  
 令和6年 9月 5日 (木)  
 編集・発行責任者 校長 池田敏典  
 E-mail e52nagasaki-city.ed.jp  
 G-mail nijigaoka@gmail.com

## 学力とその向上策

長崎市教育委員会は幼保小連携の取組の一環として、「あ・は・は運動」を提唱しています。

### 長崎っ子の約束 「あ・は・は」運動

- ㊦ あいさつ・へんじ げんきよく!
- ㊧ はやね・はやおき・あさごはん!
- ㊨ はきものそろえ いいきもち!

【長崎市・長崎市教育委員会】

これは、幼稚園・保育所と小学校の接続を円滑にするとともに、幼稚園、保育所、小学校、及び家庭・地域が共通して育ちを促進し、子どもの健全な成長発達を期するものです。

とりわけ、㊦や二つ目の㊧については、本校取組「七色のかがやき」として取り組んでいるものです。また、前号でもお伝えしましたように、一つ目の㊨も非常に大切なものです。

学力は人格そのものだと考えています。知識や技能は、人の行いに効果的に用いられて初めて、その意味や価値を発揮します。その行いとは、その人の人生における日常もしくは社会の中で生じる様々な願いの実現、課題の解決です。また、人間は、社会の中で生きる存在です。こうした願いの実現や課題解決に向かうとき、他の人と考えを出し合い、相互に理解し合い、協働し合う関係を築き、共によりよいこと・ものを目指して進まなければなりません。

ですから、学力は、決して知識・技能の習得に止まることなく、そのよさや価値を十分に実感したうえで、これらを適宜用いながら、他の人との関係を良好に保ち、相互に思いやりをもって協働し合いながらよりよく実現や課題解決を図ることができる力であるととらえます。

このような考えに立つとき、社会、他の人との関係を鑑みると、「七色のかがやき」や「あはは運動」は、そのまま「学力向上」への重要な取組となります。少なくとも、本校では、そのように学力向上策を考え策定しています。

さて、長崎市立小学校におきましては、学力の実態を把握し学力向上に資するために、第3、4学年は長崎市の、第5学年は長崎県の、第6学年は国の学力調査(理科においては県の)を受けています。その結果、学年、教科によっては、市や県、全国の平均を下回る場所もありはしますが、大体が同等の力やそれ以上の力が育っているということが明らかになりました。とりわけ、第6学年の学力については、「学んだことを定着させる力」に加え、「それを活用し、問題を解決する力」などの高まりが顕著でした。生涯に渡り必要な学力と言えるこの力が高まっているということが、数値の上でも確実に出ていることを大いに喜んでおります。そして、このことは、継続している不断の授業改善への取組のみならず、家庭学習の習慣化に向けた子どもたちや保護者の皆様の取組が要因であるととらえています。改めまして、感謝申し上げます。

つきましては、これら学力調査結果を基に、現在取り組んでいる内容、今後強化していく内容について再検討した上で本校の学力向上プランを整理し、学校ホームページにて御覧いただけるようにします。今後とも、家庭学習について御指導くださいますとともに、「はやね・はやおき・あさごはん」、加えて「メディアコントロール」の習慣化に取り組んでいただき、本校における学力向上の取組について一層の御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。